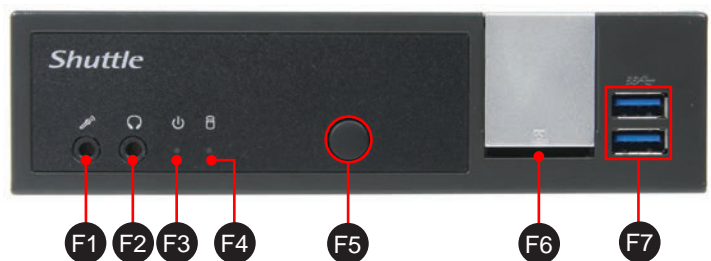


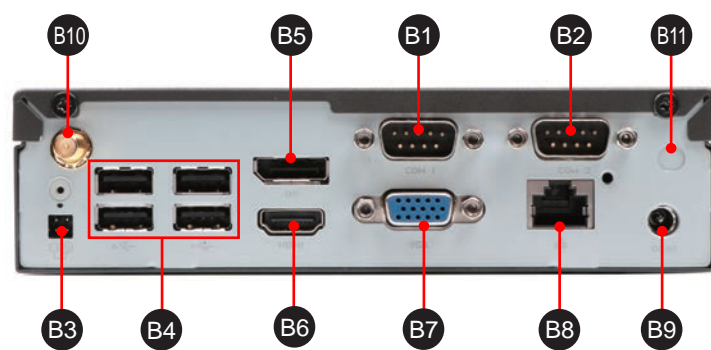
DL10J Series クイックガイド【日本語】

正面パネル



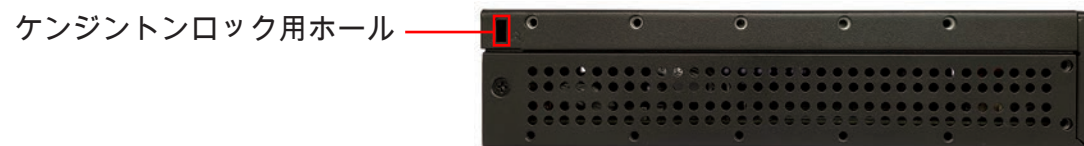
- F1. マイク
- F2. イヤホン
- F3. 電源LED
- F4. HDD LED
- F5. 電源スイッチ
- F6. SDメモリーカードリーダー
- F7. USB 3.0 ポート

背面パネル

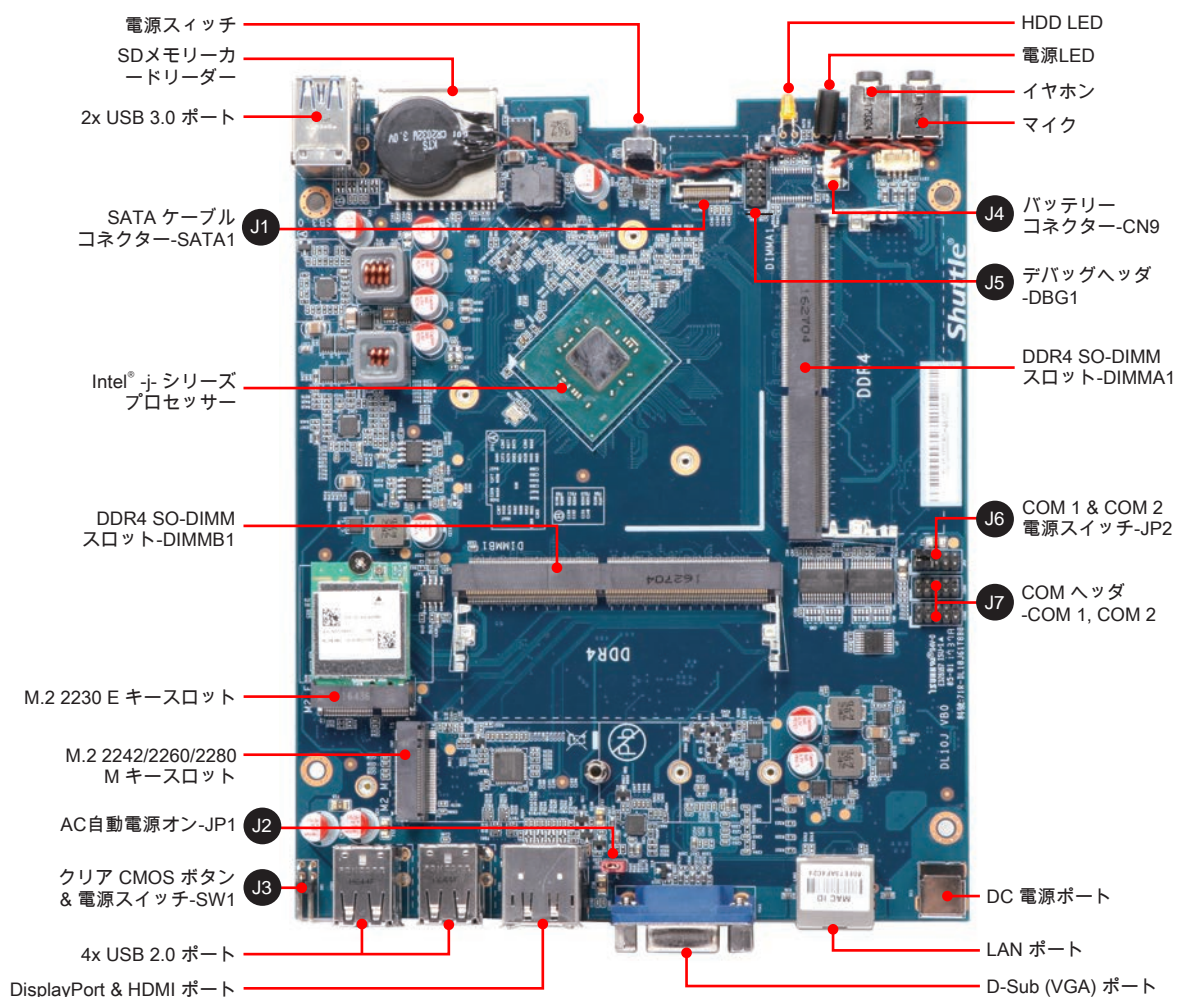


- B1. COM 1 ポート (RS232/RS422/RS485)
- B2. COM 2 ポート (RS232 のみ)
- B3. クリア CMOS ボタン & 電源スイッチ
- B4. USB 2.0 ポート
- B5. ディスプレイポート (DisplayPort)
- B6. HDMI ポート
- B7. D-Sub (VGA) ポート
- B8. LAN ポート
- B9. DC 電源ポート
- B10. WLAN アンテナ用コネクタ
- B11. ワイヤレスLANキット追加用 (オプション)

左側/右側パネル



メインボード図



ジャンパー設定

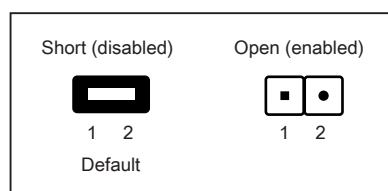
J1 SATA ケーブルコネクター (SATA1)

1=NA	11=+5V
2=NA	12=GND
3=NA	13=GND
4=NA	14=GND
5=GND	15=SATA_TX_P
6=GND	16=SATA_TX_N
7=GND	17=GND
8=+5V	18=SATA_RX_N
9=+5V	19=SATA_RX_P
10=+5V	20=GND



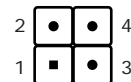
J2 AC自動電源オン (JP1)

- 1=OP(+)
- 2=GND



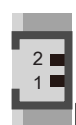
J3 クリア CMOS ボタン & 電源スイッチ (SW1)

- 1=RTCRST-
- 2=+5V
- 3=GND
- 4=PWRSW-



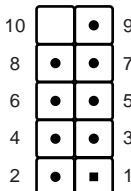
J4 バッテリー コネクター (CN9)

- 1=V_BAT
- 2=GND



J5 デバッグヘッダ (DBG1)

1=LPC_24M	6=+3.3V
2=LAD1	7=LAD3
3=SIORST-	8=GND
4=LAD0	9=LAD2
5=LFRAME-	10=NULL



安全に関する情報

Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

J6 COM 1 & COM 2 電源スイッチ (JP2)

COM PORT Pin 9 "Ring Indicator" (RI) configuration:

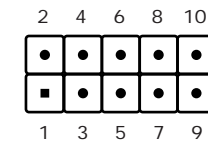
Configure COM 1 with the first jumper:

- Short Pin 1-2: Pin 9 = RI (default)
- Short Pin 5-7: Pin 9 = +5V
- Short Pin 7-9: Pin 9 = +12V

Configure COM 2 with the second jumper:

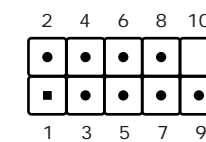
- Short Pin 3-4: Pin 9 = RI (default)
- Short Pin 6-8: Pin 9 = +5V
- Short Pin 8-10: Pin 9 = +12V

1=-XRI1	6=+5V
2=COM_-XRI1	7=COM1_PWR
3=-XRI2	8=COM2_PWR
4=COM_-XRI2	9=+12V
5=+5V	10=+12V



J7 COM ヘッダ (COM 1, COM 2)

1=DCD	6=DSR
2=RX	7=RTS
3=TX	8=CTS
4=DTR	9=RI
5=GND	10=NULL



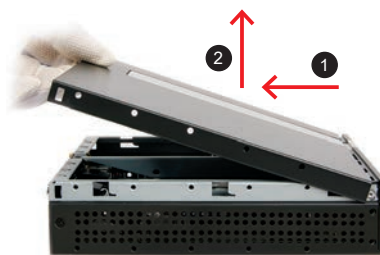
A. 取り付けの開始

安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外してください。

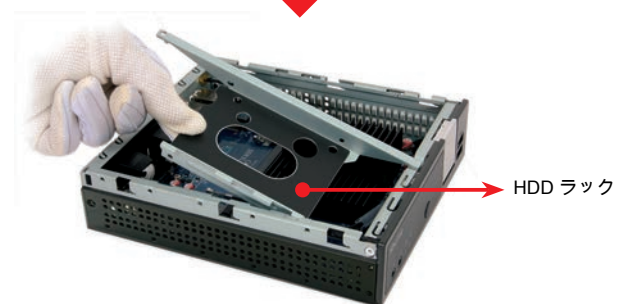
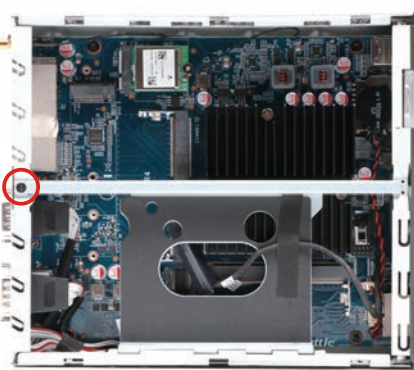
1. シャーシカバーの 2 本のネジを抜きます。



2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



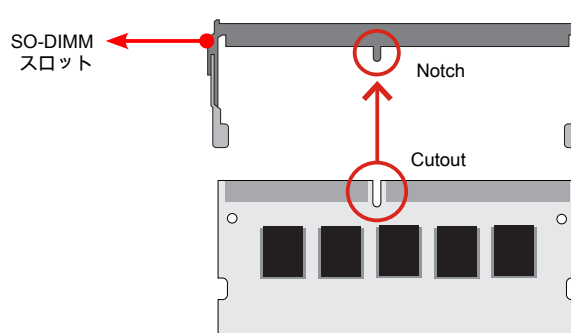
3. ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。



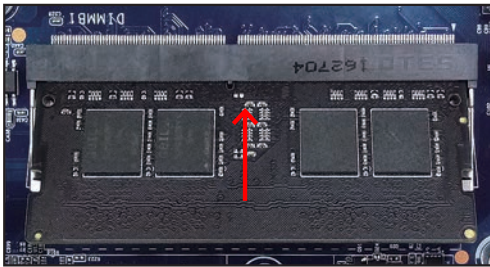
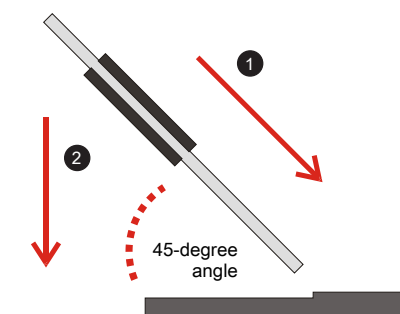
B. メモリーの取り付け

このメインボードは、1.2 V の DDR4 メモリーモジュールのみ対応しています。

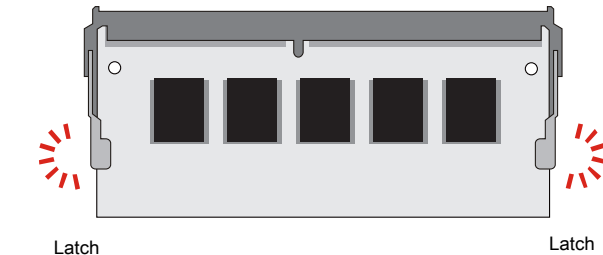
1. SO-DIMM にメモリーを取り付けます。
2. 下図の通り、切り欠けに合わせます。



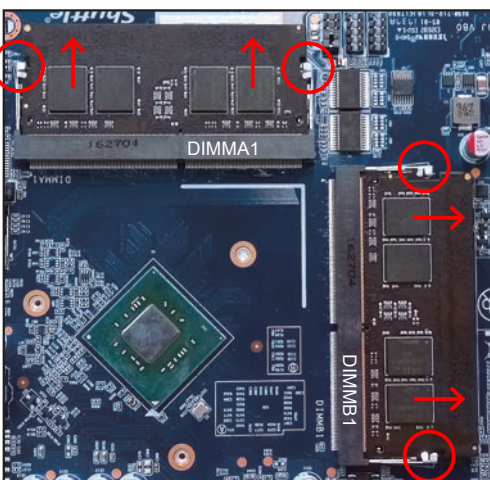
3. メモリーを 45° の角度から挿し入れます。



4. 挿し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。



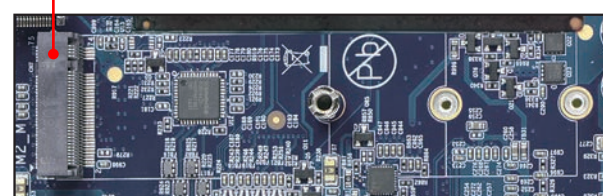
5. 必要に応じて、追加の DDR モジュールを繰り返し取り付けます。



C. その他コンポーネントの取り付け

1. マザーボードにある M.2 スロット取り付け位置を確認します。

M.2 2242/2260/2280 M キースロット



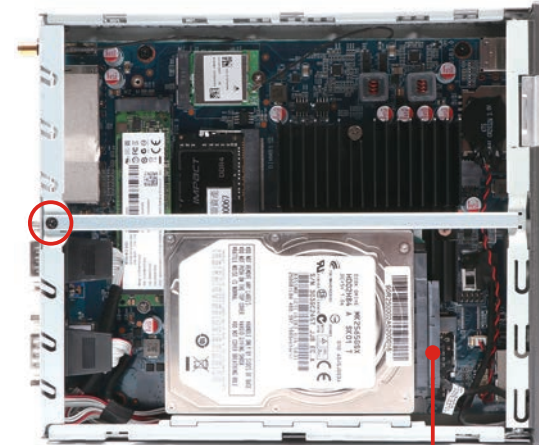
2. M.2 スロットに M.2 対応デバイス挿入し、ネジでしっかりと締めて下さい。



3. ラックに HDD または SSD を置き、側面から 4 本のネジで固定します。



4. シリアル ATA と電源ケーブルを HDD/SSD に接続します。シャーシに HDD/SSD ラックをセットし、ラックを再びネジで固定します。



シリアル ATA ケーブル及び電源ケーブル

D. 完了

1. カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



2. 背面パネルの WLAN アンテナ用のコネクタへ接続します。アンテナは、受信感度の高い縦方向及び横方向へ角度をしっかりと調整してください。



3. 完了です。

BIOS 画面に入るため、BIOS 起動中に "Del" キーを押してください。BIOS 設定画面が始まります。